

## 福祉学習を開催しました

令和4年7月8日  
仙台市若林障害者福祉センター

去る令和4年7月8日（金）、仙台市立沖野小学校体育館にて福祉学習を開催しました。今回は沖野小学校4年生68名の児童の皆様、車いす体験・白杖体験をしていただきました。

体験後、児童からは「車椅子の方にとっては、ちょっとした段差を乗り越えるのも大変だと思った。」「車椅子は乗る側だけが大変なのかと思っていたけれど、声掛けや操作など、押す側の人も大変だと思った。」などの感想が聞かれました。

また、質問コーナーでは「車椅子で階段を昇る時はどうするの?」「白杖が白いのはなぜ?」など、児童の視点から様々な質問がありました。児童たちは、車いすをご利用されている方や目の不自由な方の生活について、とても興味を持っており、真剣に話を聞いていました。

今後も、当センターで企画する福祉学習が、児童たちにとって障害理解促進の機会となるよう努めて参ります。

